

## 吉里中生 猛暑に負けず 16キロメートルを踏破！

吉里吉里中学校では先月24日、全校生徒102名が、航空自衛隊の山田駐屯基地を見学後、同町大沢のスーパーマーケット駐車場から学校までの約16kmを歩く大遠足に挑戦しました。

「吉里中大遠足」と銘打ったこの行事は、今年度から取り組むもので次の3点を目的に掲げています。

- ① 生徒一人ひとりが苦難を乗り越えて歩き切ることで、たくましさを養う。
- ② チーム全体で励まし合って行事を成功させることで協調性を養い、達成感と成就感を感じさせる。
- ③ P T Aとの協力と連携を深める

当日は、30度を超える真夏日となりましたが、P T Aの協力により途中4ヵ所の休憩地点で冷水の給水を受けながら、無事歩き切りました。チームは、各学年混合の縦割り班で編成され3年生が先頭と最後尾を務め、1・2年生をいたわりながら歩き続けました。

途中、織笠駅付近の国道から少し離れた緑の中の歩道を進みましたが、歩道のない道は車に注意しながら1列になって歩きました。P T Aの協力は、給水用具運搬のための軽トラックの提供や歩道のない国道やトンネルの通行のための安全確保など行事の成功に係わる重要な部分にも及びました。

午後3時半過ぎ、猛暑の中を歩き通した最後の生徒を迎え入れた沼田校長は「今後、この行事が吉里中の伝

統行事として根付き、生徒、P T A、教職員が一体となった教育活動として、生徒の「生きる力」を養う一助となれば」と生徒の頑張りを讃え、P T Aの協力を感謝していました。



大遠足に挑戦する児童の皆さん。厳しい暑さの中でも、生徒の笑顔が見られました。

### 読書まつりが開催されます。

日時：9/12(日) 午後1時30分～  
場所：御社地ふれあいセンター

- 町内読み聞かせボランティア・図書担当者・一般町民を対象に
- 「読み聞かせ」「パネルシアター」「講演」「絵本コーナー」「伝承遊び」

### 教育委員会定例会レポート

教育委員会7月定例会は23日に開催され、諸般の報告に続いて、3件の議案が提出され意見交換がなされました。

#### 【報告】

- 学校再編に係わる赤浜小、安渡小の保護者懇談会の実施について
- 今後の県立高校に関する地域検討会議について

#### 【審議事項】

- ① 学校給食センター設置条例の一部改正  
学校給食センターの移転改築に伴う改正(8月10日竣工式並びに開所式)
- ② 事務の補助執行に関する規定の改正  
大槌町史編さんに関する事務を教育委員会で行うことにするもの
- ③ 平成23年度使用の小学校教科用図書の採択について  
採択結果については、9月上旬に岩手県教育委員会より公表されます。

### 町内少年相撲大会 好取組に会場湧く

41回を数える恒例の少年相撲大会が、町営相撲場で開かれ、水入りの大相撲等豆力士たちの熱戦に応援に駆けつけた家族や学校関係者などの観戦者から大きな歓声と拍手が沸き起こっていました。

大会は、児童数の減少で年々参加者数が減少してきていますが、長い歴史のある大会であるとともに、子どもたちに多様なスポーツを体験させたいと大槌町相撲協会の協力を得て毎年開催しています。

#### 【各組3位以内入賞者】

##### 団体戦低学年

- 優勝 大槌北小A(小國尚人・佐々木彩葉・三浦大武)
- 準優勝 大槌北小C(金崎義人・一兜 葵・千田一成)
- 第3位 大槌北小B(今出義隆・佐藤千絵・佐々木陽稀)

##### 団体戦高学年

- 優勝 大槌北小A(兼澤阜月・千葉雄貴・佐々木健実)
- 準優勝 大槌小A(藤原康洋・吉田直歩)
- 第3位 大槌小B(佐々木陽音・藤原崇成)

##### 個人戦

###### 1年生

- 1位 小國尚人(大槌北小) 2位 菊地宇宙(大槌小)
- 3位 金崎義人(大槌北小)

###### 2年生

- 1位 佐々木彩葉(大槌北小) 2位 佐藤千絵(大槌北小)
- 3位 黒沢雄雅(赤浜小)

###### 3年生

- 1位 三浦大武(大槌北小) 2位 佐々木陽稀(大槌北小)
- 3位 千田一成(大槌北小)

###### 4年生(女子の部)

- 1位 兼澤阜月(大槌北小) 2位 大和田愛恵(大槌北小)
- 3位 佐藤亜美(大槌北小)

###### 高学年の部

- 1位 吉田直歩(大槌小) 2位 佐々木健実(大槌北小)
- 3位 藤原崇成(大槌小)



好取組に会場からは声援が送られました

### 町P連親睦スポーツ大会 ユニホックで交流

町内各P T Aの交流親睦を図るスポーツ大会が城山体育館で開催されました。昨年までの種目のソフトバレーボールに替わりユニホックになった今年は、参加12チームを3ブロックに分けて、和気あいあいとプレーしました。ねじり鉢巻きの選手も登場し、盛んな声援を受けハッスルしていました。

#### <各ブロック優勝チーム>

- A: 吉里小B B: 吉里中A C: 北小B



ユニホックを楽しむ参加者

#### 海辺の生活を体験

### 紫波町から5年生40名が吉里吉里へ

26回を数える交流会には、紫波町上平沢小・片寄小の5年生40名が参加し7月24、25の両日にわたりホタテの貝むき、地引き網、海水浴など海辺の生活を体験しました。

初日は、吉里小の児童、保護者らが釜石の県水産技術センターで遠来の友だちを出迎え、早速グループを作り一緒に場内を見学しました。

吉里吉里漁港集荷場で行われたホタテの貝むきはほとんどの子が初めての体験で、悪戦苦闘していました。自分でむいた貝を炭火で焼いて食べる時には、満面に笑みをたたえ「おいしい、おいしい」を連発していました。

翌日、心配された天候にも恵まれ、吉里吉里海岸で心ゆくまで海水浴を楽しみました。秋には、吉里吉里の子どもたちが紫波町を訪れ、稲刈りなど農業の体験をすることになっています。



ホタテの貝むきをする児童